

平成 28 年 7 月 22 日 (金)
(公財) 石川県埋蔵文化財センター
国関係調査グループ
担当者 伊藤
内 線 6 5 4 0
直 通 2 2 9 - 4 4 7 7

平成 28 年 7 月 22 日 (金)
石川県教育委員会事務局文化財課
埋蔵文化財グループ
担当者 土屋
内 線 5 6 2 7
直 通 2 2 5 - 1 8 4 2

古代歴史文化に関する共同調査研究事業 第 4 回研究集会の開催について

- 趣 旨** 古代歴史文化協議会は、古代歴史文化の調査・研究・啓発に関心のある 14 県が参加し、共同して調査研究することにより、個々の地域的な研究だけでは見えにくかった日本のおおきな古代史の流れを解明することを目的に活動しています。
現在は「古墳時代の玉類」をテーマに、各県が共同して調査研究を進めておりますが、今回、石川県において各県の研究担当者が研究状況について報告等行う研究集会を開催します。
- 日 時** 研究集会：平成 28 年 7 月 27 日 (水) ～ 28 日 (木)
27 日 (水) 13:30～17:00、28 日 (木) 9:00～15:25
現地・資料検討会：7 月 29 日 (金) 8:30～16:00
- 場 所** 研究集会：石川県女性センター大会議室 (金沢市三社町 1 番 4 4 号)
現地・資料検討会：石川県埋蔵文化財センター (金沢市中戸町 18-1) ほか
- 主 催** 古代歴史文化協議会
埼玉県／石川県／福井県／三重県／兵庫県／奈良県／和歌山県／鳥取県／
島根県／岡山県／広島県／福岡県／佐賀県／宮崎県 (参加県計：14 県)
- 参加者** 14 県の研究担当者等 約 40 名
- 内 容** 「古墳時代の玉類」についての調査研究を 14 県で共同して行うため、各県の研究担当者が集まり共同考察テーマに関する研究の進捗状況の報告や情報交換などを行う。
- 日 程**
【研究集会 1 日目：7 月 27 日 (水)】
13:00～13:30 受付
13:30～13:35 開会挨拶 ((公財)石川県埋蔵文化財センター 柴田政秋 専務理事)
13:35～13:45 事務局説明
13:45～14:15 基調報告1 「石川県加賀地方における石製玉類の石材」
(公財)石川県埋蔵文化財センター 西田昌弘
14:15～14:45 基調報告2 「古墳時代後期の玉の流通について」
加賀市教育委員会 戸根比呂子
14:45～15:00 質疑応答
15:00～15:15 (休 憩)
15:15～15:30 各県報告1 「埼玉県」
15:30～15:45 各県報告2 「石川県」

15:45~16:00 各県報告3 「鳥取県」
16:00~16:15 各県報告4 「島根県」
16:15~16:30 各県報告5 「三重県」
16:30~16:45 各県報告6 「兵庫県」
16:45~17:00 各県報告7 「奈良県」
17:00 事務連絡、閉会

【研究集会 2 日目：7月28日（木）】

9:00~9:15 各県報告8 「岡山県」
9:15~9:30 各県報告9 「広島県」
9:30~9:45 各県報告10 「佐賀県」
9:45~10:00 各県報告11 「福井県」
10:00~10:15 (休憩)
10:15~10:30 各県報告12 「和歌山県」
10:30~10:45 各県報告13 「福岡県」
10:45~11:00 各県報告14 「宮崎県」
11:00~11:45 分科会討議
11:45~12:45 (昼食)
12:45~13:05 分科会報告1「玉類生産遺跡の研究」(島根県)
13:05~13:25 分科会報告2「玉類の流通と消費の研究」(奈良県)
13:25~13:45 分科会報告3「東アジア世界における日本の玉類」(福岡県)
13:45~14:00 質疑応答
14:00~14:15 (休憩)
14:15~15:15 幹事会報告・協議
15:15~15:25 講評(奈良県立橿原考古学研究所 菅谷文則 所長)
15:25 閉会挨拶((公財)石川県埋蔵文化財センター 福島正実 所長)

【現地・資料検討会：7月29日（金）】

8:30 JR金沢駅西口集合
出発(バス)
9:10~10:20 石川県埋蔵文化財センターにて玉類資料見学・施設見学
移動(バス)
11:00~12:00 金沢市埋蔵文化財センターにて玉類資料見学・施設見学
移動(バス)・昼食
14:00~15:00 加賀市教育委員会にて玉類資料見学・施設見学
移動(バス)
16:00 JR金沢駅着 解散

8. 問合せ先

- ・公益財団法人石川県埋蔵文化財センター調査部国関係調査グループ 担当：伊藤
電話 076-229-4477 (内線6540)
- ・石川県教育委員会事務局文化財課埋蔵文化財グループ 担当：土屋
電話 076-225-1842 (内線5627)

古代歴史文化に関する共同調査研究

1. 目的

古代歴史文化にゆかりの深い県が互いに連携して、これまでに各県が集積してきた考古学及び古代史の研究成果を基礎に、更に共同調査研究することによって、個々の地域的な研究だけでは見えにくかった日本の大きな古代史の流れを解明することをねらいとする。その成果を活かしてシンポジウムや展覧会などを開催し、全国に向けて情報発信を行う。

2. 古代歴史文化協議会の設立

構成県である14県が連携して共同調査研究を実施していくため、協議会を設立した。

(1) 設立日

平成26年11月5日

(2) 構成県

埼玉県／石川県／福井県／三重県／兵庫県／奈良県／和歌山県／鳥取県／島根県／
岡山県／広島県／福岡県／佐賀県／宮崎県 計14県

(3) 役員

会長：島根県知事 溝口 善兵衛

副会長：奈良県知事 荒井 正吾 副会長：福岡県知事 小川 洋

監事：岡山県教育長 竹井 千庫 監事：宮崎県教育長 四本 孝

※幹事県：島根県、奈良県、福岡県

(4) 研究テーマ

「古墳時代の^{たま}玉類」

勾玉などの玉の生産から流通、消費を研究し、古墳時代の玉のもつ意味を明らかにする。

(5) スケジュール（予定）

平成26-28年度 調査研究（年2回程度の研究集会を開催）

- ・第1回共同調査研究集会（H26.3月奈良県）
- ・第2回共同調査研究集会（H27.7月島根県）
- ・第3回共同調査研究集会（H28.3月福岡県）
- ・第4回共同調査研究集会（H28.7月石川県）

平成27-28年度 中間報告として毎年度の講演会開催

平成29年度 報告書の刊行、シンポジウムの開催などを検討

平成30年度頃 展覧会の開催などを検討